

令和 5 年度

麗澤瑞浪中学校 1 期入学試験

社 会

試験時間 30 分

受 験 番 号			

試験開始の合図^{あいず}があるまで、この問題冊子^{さっし}を開いてはいけません。
下記の注意事項^{じこう}をよく読みなさい。

【注意事項】

- 1. 問題冊子は、11 ページです。
- 2. 解答はすべて解答用紙に書きなさい。解答用紙は、別に 1 枚になっています。
- 3. 問題冊子のページや解答用紙に不足があったり、印刷不鮮明^{ふせんめい}や汚れで読みにくかったりした場合は、手をあげて試験監督^{けんとく}に申し出なさい。
- 4. 試験開始の合図で、問題冊子の表紙と解答用紙に、受験番号を書きなさい。
- 5. 試験終了の合図で、筆記用具をおきなさい。

1 後の問いに答えなさい。

2022 年、日本のほとんどの地域で 6 月下旬に梅雨明けが宣言されました。さらに、6 月下旬には気温が上がり、その日の最高気温が 35℃以上になる（あ）が各地で続きました。6 月 30 日の最高気温は、埼玉県の熊谷市で 39.5℃、①甲府市で 38.3℃、岐阜市で 38.2℃と、体温を超える温度でした。

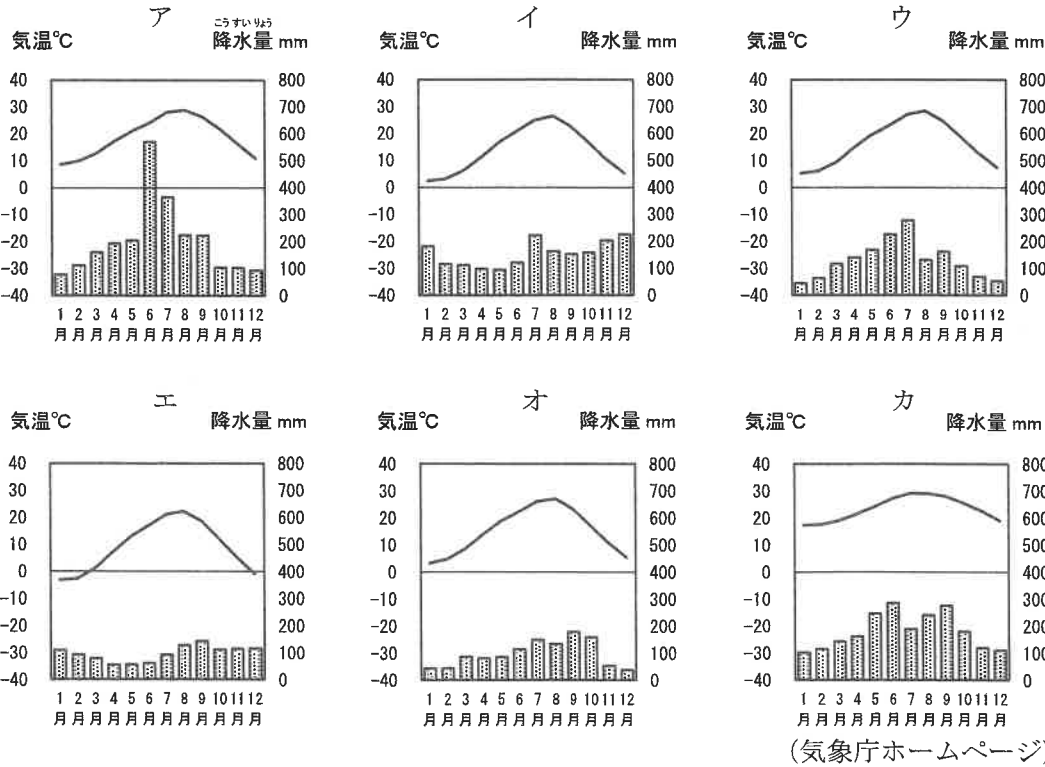
全国的に気温が高くなった原因として、赤道付近の太平洋の海域において、南アメリカのペルー付近の海水面の水温が平年より低くなり、フィリピン付近の海水温が平年より高くなった結果、【 A 】が発生し、フィリピン付近で②積乱雲が発生しました。日本に向かって【 B 】が北上し、日本では晴天が続いたことがあげられます。

また、先ほどあげた 3 都市は内陸部にあり、山から暖かい風が吹き降りることによって気温が上昇する（い）現象の影響で、さらに気温が高くなりました。

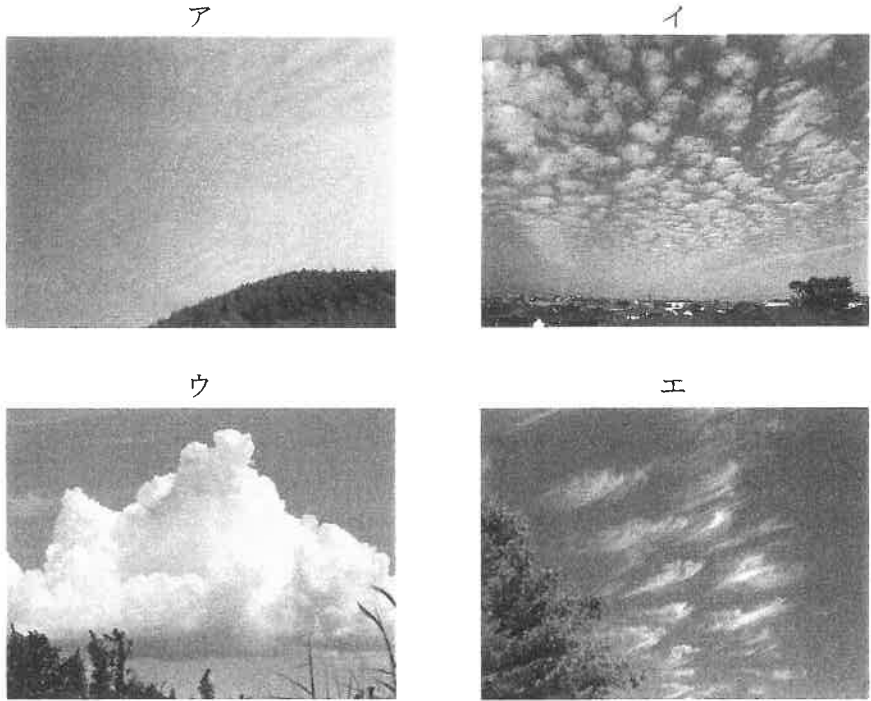
(1) （あ）・（い）にあてはまる語句を次のア～エよりそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- （あ） ア 真夏日 イ 猛暑日 ウ 大暑日 エ 夏日
（い） ア フェーン イ エルニーニョ
 ウ ラニーニャ エ ヒートアイランド

(2) 文章中の下線部①について、次の雨温図は札幌市、新潟市、甲府市、鹿児島市、松山市、那覇市のもので、甲府市にあてはまるものを次のア～カより一つ選び、記号で答えなさい。

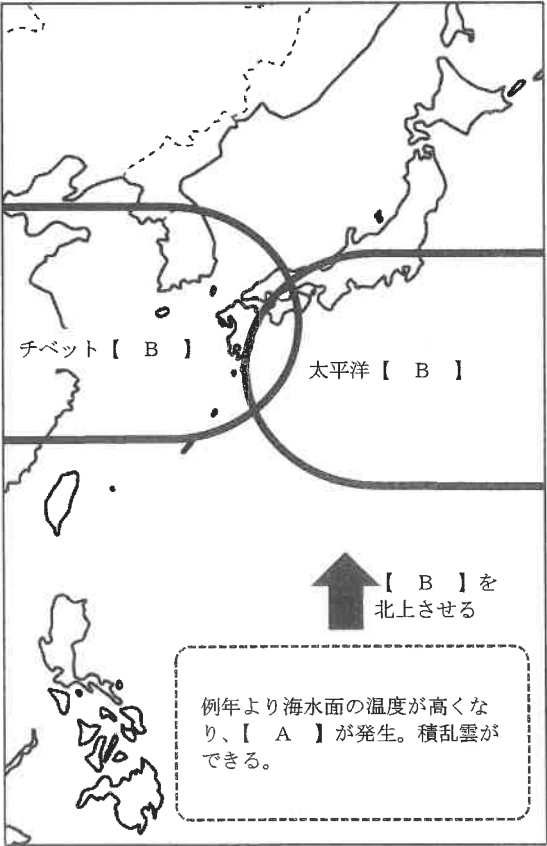


(3) 文章中の下線部②について、積乱雲を撮影したものとしてあてはまるものを次のア～エより一つ選び、記号で答えなさい。



(4) 右の図は、文章中で説明している日本で気温が高くなった原因をあらわしたものです。図中や文章中の【 A 】・【 B 】にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを次のア～エより一つ選び、記号で答えなさい。ただし、図中と文章中の【 A 】・【 B 】にはそれぞれ同じ語句が入ります。

- ア A：上昇気流 B：低気圧
イ A：上昇気流 B：高気圧
ウ A：下降気流 B：低気圧
エ A：下降気流 B：高気圧



2 後の問いに答えなさい。

(1) 人物の説明について誤っているものを次のア～エより一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 藤原道長は宇治に平等院鳳凰堂という阿弥陀仏をまつるお堂をつくった。
イ 北条時宗はモンゴル軍が攻めてきたとき、御家人に命じて九州を守らせた。
ウ 清少納言は「枕草子」という随筆を書き、宮中の生活のようすを描いた。
エ 平清盛は平治の乱で源氏をやぶり、武士で初めて太政大臣となった。

(2) 次のア～エの出来事を、年代の古いものから順に並べかえなさい。

- ア アメリカのペリーが大統領の手紙を持って、浦賀に来航した。
イ 伊能忠敬が地図をつくるために全国の海岸線の測量を始めた。
ウ 徳川綱吉が生き物を大切にしよう生類憐みの令を出した。
エ 天草四郎らを中心としたキリスト教徒たちが一揆を起こした。

(3) 室町時代に起こった出来事について、内容が正しいものを次のア～オより二つ選び、記号で答えなさい。(完答)

- ア ポルトガルの宣教師ザビエルが日本に来てキリスト教の布教を始めた。
イ 床の間があり、たたみをしいた書院造という建築様式が広まった。
ウ 京都で起こった承久の乱をきっかけに、100年ほど大名たちが争う時代になった。
エ 観阿弥・世阿弥親子が足利義満の保護を受けて、能を大成させた。
オ 足利義政は中国とねばり強く交渉した結果、貿易を始めることに成功した。

(4) 奈良時代に奈良の都に大仏をつくるとき、人々によびかけ大仏づくりに協力した人物を次のア～エより一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 空海 イ 行基 ウ 栄西 エ 鑑真

(5) 次の絵画とその絵画が描かれた時代の組み合わせが正しいものを次のア～エより一つ選び、記号で答えなさい。

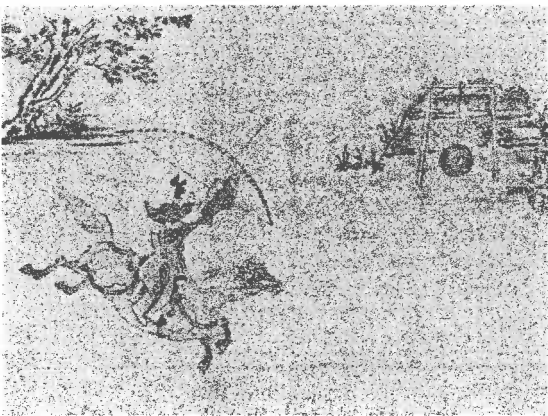
ア
鎌倉時代



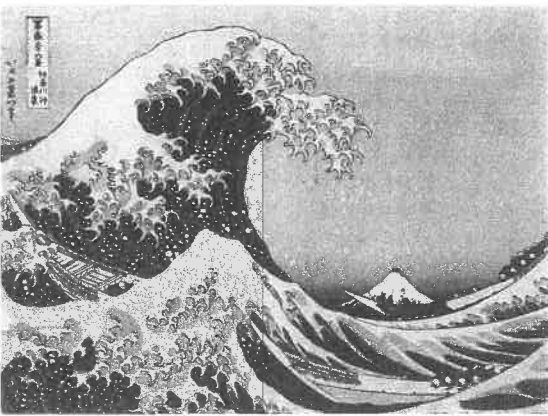
イ
奈良時代



ウ
平安時代

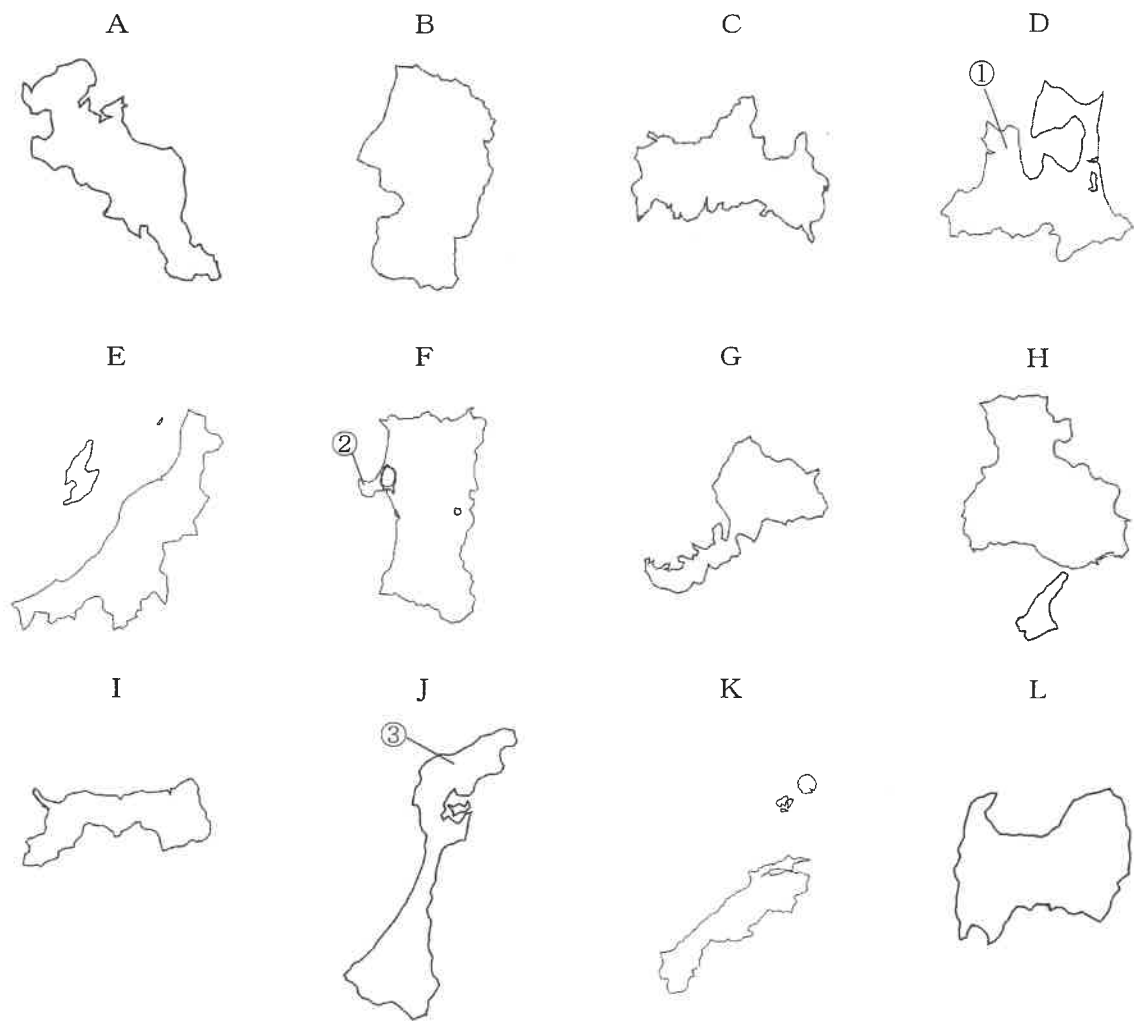


エ
江戸時代



3 後の問いに答えなさい。なお、地図と問題文中のA～Lは同じ都道府県をあらわしています。

地図



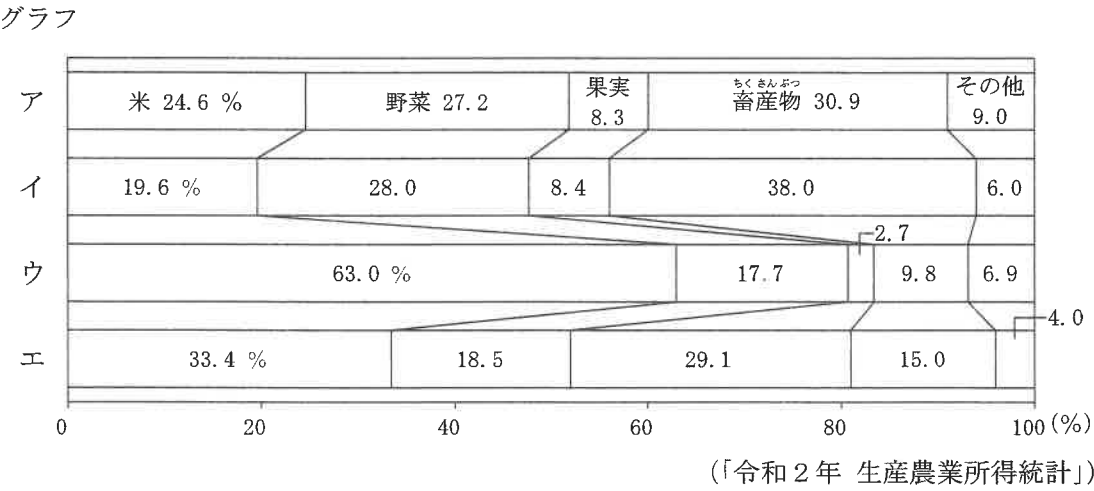
※ すべて上が北を指しますが、縮尺は一定ではありません。一部の島は掲載していません。

(1) 地図のA～Lの都道府県のうち、都道府県名と都道府県庁所在地名が異なるものを三つ選び、記号で答えなさい。(完答)

(2) 地図のD, F, Jの都道府県にある①～③の半島の組み合わせとして正しいものを次のア～カより一つ選び、記号で答えなさい。

- ア ① 能登半島 ② 男鹿半島 ③ 津軽半島
イ ① 能登半島 ② 津軽半島 ③ 男鹿半島
ウ ① 男鹿半島 ② 能登半島 ③ 津軽半島
エ ① 男鹿半島 ② 津軽半島 ③ 能登半島
オ ① 津軽半島 ② 能登半島 ③ 男鹿半島
カ ① 津軽半島 ② 男鹿半島 ③ 能登半島

(3) 次のグラフは地図のB, C, G, Iの都道府県における農業産出額の割合(2020年)をあらわしています。Bの都道府県にあてはまるものをグラフのア～エより一つ選び、記号で答えなさい。



(4) 次の表1は地図のA, E, H, Kの都道府県についてまとめたものです。表1中の[う]にあてはまる都道府県を地図のA, E, H, Kより一つ選び、記号で答えなさい。

表1

	都道府県庁所在地の人口 (2021年1月現在)	都道府県庁舎の標高	製造品出荷額等 (2019年)	伝統的工芸品登録数 (2019年11月現在)
あ	200772 人	3.0 m	12488 億円	4 品
い	1400720 人	47.2 m	57419 億円	17 品
う	784774 人	3.1 m	50113 億円	16 品
え	1526835 人	30.1 m	163896 億円	6 品

(国土地理院ホームページ, 「データでみる県勢 2022」, 経済産業省ホームページ)

(5) 次の表 2 は地図中の A ～ L の 12 の都道府県を、下の ア ～ エ が「ある」グループと「ない」グループに分けたものです。表 2 中の う にあてはまるものを下の ア ～ エ より一つ選び、記号で答えなさい。

表 2

	ある	ない
あ	B C D E F G H I J K L	A
い	A B C D E F H J L	G I K
う	A E H	B C D F G I J K L
え	A C D F H K L	B E G I J

- ア

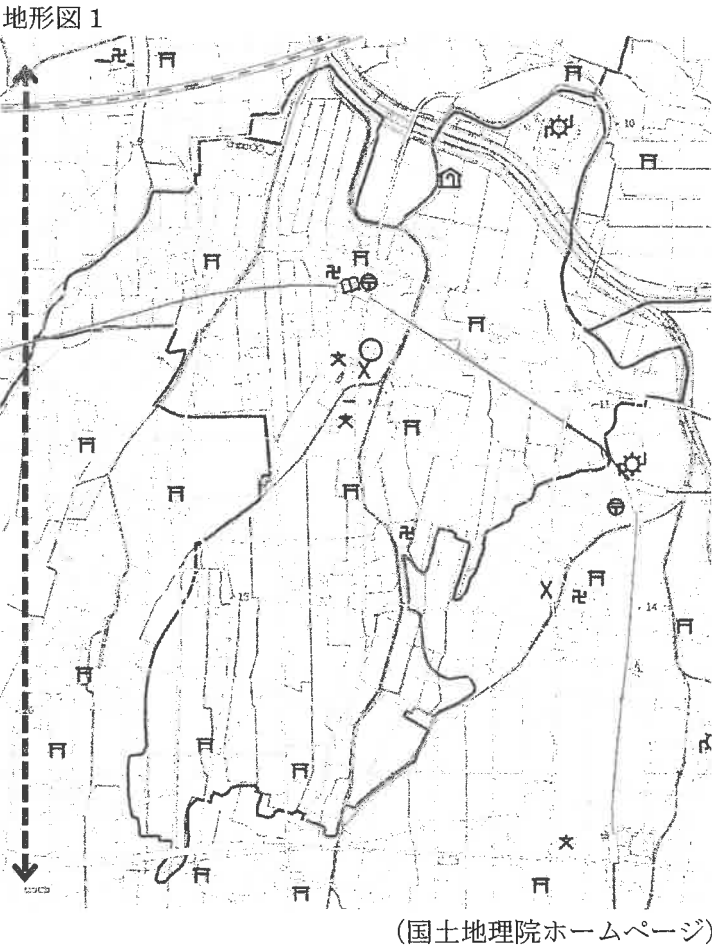
世界文化遺産の登録地
- イ

新幹線の停車駅
- ウ

政令指定都市
- エ

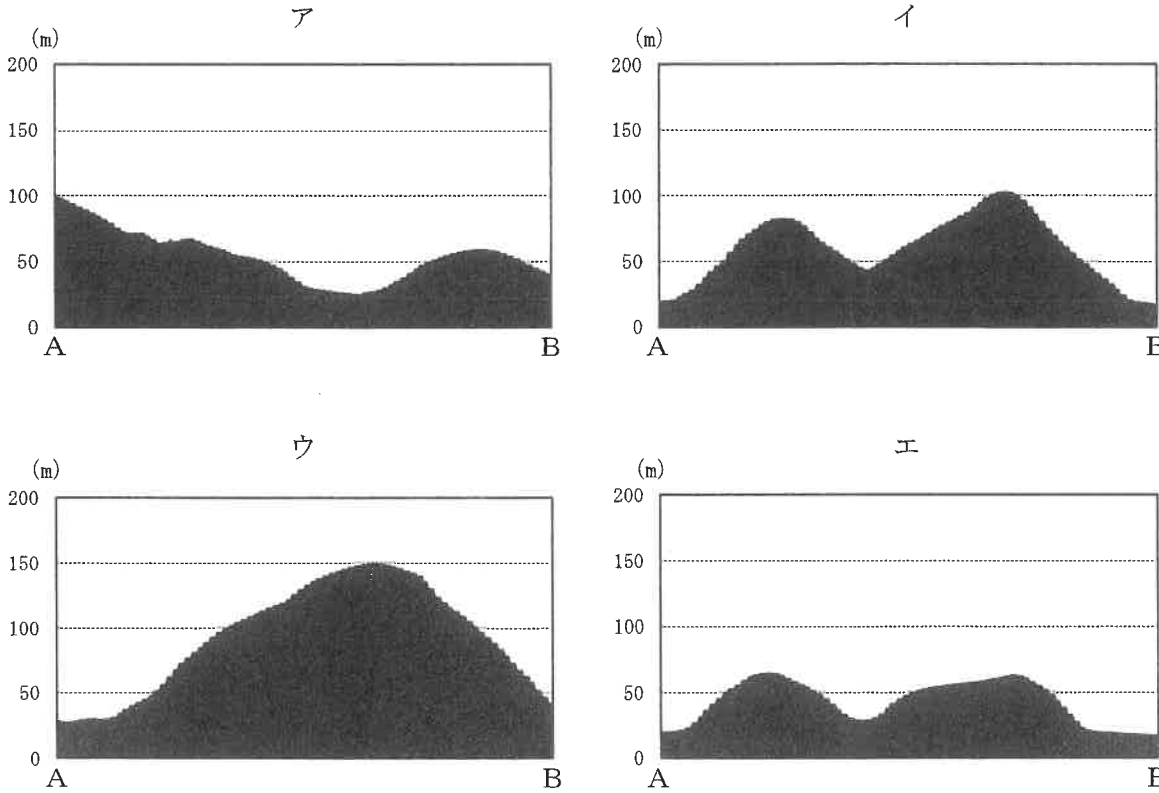
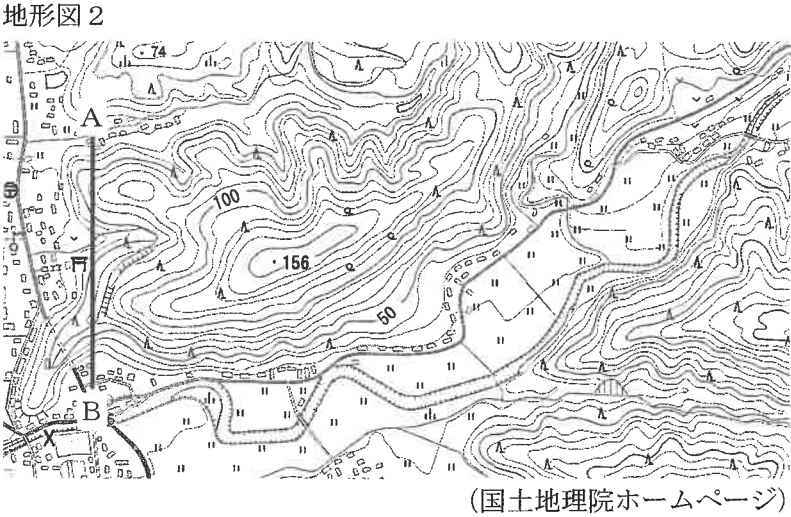
空港

(6) 次の地形図 1 は地図の L の都道府県にある 舟橋村 をあらわしています。舟橋村は日本で最も小さい市区町村です。地形図 1 中の ←→ の実際の距離は、3 km です。国土地理院が発行する 25000 分の 1 の地形図では、←→ の部分は何 cm でしめされるか求めなさい。また、地形図 1 中に 描かれていない 地図記号を次の ア ～ エ より一つ選び、記号で答えなさい。



- ア
- 老人ホーム
- イ
- 寺院
- ウ
- 病院
- エ
- 郵便局

(7) 次の地形図 2 は地図の J の都道府県の 地域 の一部をあらわしています。地形図 2 の A ～ B 間の 断面図 にあてはまるものを下の ア ～ エ より一つ選び、記号で答えなさい。



4 後の問いに答えなさい。

A だっこくをするための（ あ ）やとうみなどの農具が発明され、効率よく農作業が進められました。また、米のほかに綿、なたね、茶などをつくり、収入を増やす努力をしました。

B 天皇中心の国づくりをする改革で、土地や人々は国が管理することになりました。人々は与えられた田を耕し、収穫した稲を税として納めるほか、①さまざまな税や労働が課されました。

C 官営の模範工場として群馬県に（ い ）をつくり、生糸を海外に輸出して得たお金などで、国を発展させようと考えました。②日本各地に工場がつくられ、工業が少しずつ発展し始めました。

D 水田でつくられた稲は石包丁で刈り取られ、高床倉庫などに保管されました。人々はこのころから争うようになり、③争ったことがわかる遺物がこの時代の遺跡から出土しています。

E 各地で検地が行われ、耕作者たちは、記録された土地の耕作の権利を得る代わりに、年貢を納める義務を負いました。また、④一揆を防ぐため村に住む人たちから武器を取り上げました。

(1) A～Eの文章を時代の古いものから順に並べかえたとき、3 番目に来るものをA～Eより選び、記号で答えなさい。

(2) Aの文章中の（ あ ）・Cの文章中の（ い ）にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。

(3) Bの文章中の下線部①について、Bの文章中の時代の人々の税や労働の負担の説明として誤っているものを次のア～エより一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 収穫した稲の3%を納める。
- イ 年60日以内で地元の土木工事をする。
- ウ 決められた額の金を都に納める。
- エ 都や北九州の守りにつく。

(4) Cの文章中の下線部②について、八幡製鉄所はCの文章中の時代に操業しました。八幡製鉄所が操業した時期にあたるものとして正しいものを次のア～エより一つ選び、記号で答えなさい。

- ア Cの文章中の時代が始まってから西南戦争が始まるまでの間。
- イ 西南戦争が始まってから日清戦争が始まるまでの間。
- ウ 日清戦争が始まってから日露戦争が始まるまでの間。
- エ 日露戦争が始まってからCの文章中の時代が終わるまでの間。

(5) Dの文章中の下線部③について、争いがあったことがわかる遺物が出土した遺跡として吉野ヶ里遺跡があげられます。この遺跡がある都道府県として正しいものを次のア～エより一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 福岡県
- イ 奈良県
- ウ 静岡県
- エ 佐賀県

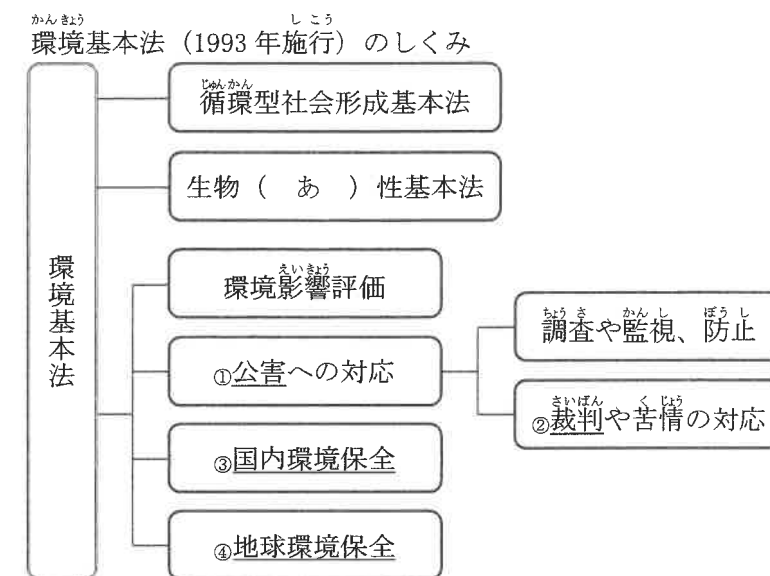
(6) Eの文章中の下線部④について、右の資料は耕作者たちから武器を取り上げる命令の一部です。この命令を出した人物として正しいものを次のア～エより一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 徳川家康
- イ 織田信長
- ウ 豊臣秀吉
- エ 明智光秀

一 村に住む者たちが、刀・弓・やり・鉄砲などの武器を持つことを禁止する。武器をたくわえ、年貢を納めず、一揆を計画し、実行したものは罰する…。

一 取り上げた武器はむだにしない。新しく大仏をたてたときなどのくぎなどに役立てるから、仏のめぐみで、この世だけでなく、来世でも救われることになる。

5 後の問いに答えなさい。



(1) 「生物（ あ ）性」とは「地球上にはいろいろな生態系があり、生物の種や種の間には違いがあること」です。図中の（ あ ）にあてはまる語句を漢字 2 字で答えなさい。

(2) 図中の下線部①について、沿岸の工業地帯では地下水をくみ上げすぎて起こった公害により、ゼロメートル地帯が見られるところがあります。環境基本法で定められた 7 つの公害のうち地下水のくみ上げによって起こる公害の名前を答えなさい。

(3) 図中の下線部②について、かつて日本で起こされた 4 つの大きな公害裁判のうち、石油化学コンビナートからでた煙が原因で公害が発生した県として正しいものを次のア～エより一つ選び、記号で答えなさい。

ア 三重県 イ 新潟県 ウ 熊本県 エ 富山県

(4) 図中の下線部③について、国内環境保全の取り組みの一つとして森林の保護があります。日本の国土面積に占める森林の割合として正しいものを次のア～エより一つ選び、記号で答えなさい。

ア 約 5 分の 4 イ 約 3 分の 2 ウ 約 2 分の 1 エ 約 4 分の 1

(5) 図中の下線部④について、地球温暖化は地球環境を守るために重要な問題の一つとされています。地球温暖化の原因となっている温室効果ガスの中で、最も多くの量を占めている気体の名前を答えなさい。

受験番号	
------	--

※合計

※印のらんには何も書かないこと

1	
(1)	あ い
(2)	
(3)	
(4)	

2	
(1)	
(2)	→ → →
(3)	
(4)	
(5)	

3	
(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	長さ 記号 cm
(7)	

4	
(1)	
(2)	あ い
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	

5	
(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	